



絆（きずな）

目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

ご卒業おめでとうございます！

3月16日(木)に第52回卒業証書授与式を行いました。16名の卒業生が巣立って行きました。以下、校長式辞(全文)です。

校庭の桜のつぼみがふくらみ、日本海からは心地よい風が吹いてくる季節となりました。その佳き日に南越前町副町長様をはじめ多数のご来賓の皆様にご臨席をいただき、第五十二回卒業証書授与式を挙行できますことを心より厚く御礼申し上げます。

さて、凜空さん、あんなさん、拓海さん、天佑さん、雪希丸さん、葵さん、七海さん、晴咲さん、莉香さん、翔さん、一花さん、清春さん、晴哉さん、海生さん、心璃さん、聖那さん、ご卒業おめでとうございます。卒業証書を手にして、様々な思い出がよみがえっていることと思います。みなさんが河野小学校で過ごした六年間のうち、小学校四年生からの三年間は新型コロナと共存した三年間でした。次々に中止、縮小化された数々の学校行事。寂しい思いをしたことも多かったでしょう。

しかし、皆さんはいつも明るく前向きに学校生活を送ってきましたね。大きな声を出せない中で行った体育祭の応援合戦。下級生にお手本を示しながら、演技を創りあげていく皆さんの姿を頼もしく思いました。皆さんの教室はいつもやる気に満ちていました。日々の授業ではタブレットを使って、一人一人の意見を交流させながら自分の考えを深めようとしていましたね。これから皆さんが変化の激しい時代を生き抜いていくための貴重な体験でした。十六人はこれからも大切な仲間です。



卒業証書授与の様子

卒業生の皆さんとの思い出の中で一番印象に残っているのは、ふるさと学習の取り組みです。皆さんが考え発表したB級グルメの河野バーガー、ゆるキャラの河野介には河野を明るい町にしたいという強い願いを感じました。河野バーガーは給食の献立になりました。炊の会の方々との交流、しおかぜ集会、東浦小・中学校との交流、まちづくり大会と発表を重ねるたびに、内容が磨かれ力強い提案になっていきました。皆さんも知っている通り、河野は人口が減少しています。皆さんは河野にとってかけがえのない宝です。これからもふるさとを大切に、いつかは世の中の発展に貢献できる人になってください。式場内に展示してあるタイムカプセルには、皆

さんのふるさとへの思い、将来の自分へのメッセージが入っています。二十年後のタイムカプセルを開ける日に、成長した皆さんと再会したいと思っています。

四月からはよいよ中学生になります。新しい仲間や先生方との出会いが待っています。中学校では
(裏面へ)

今まで以上に自分で考えたり、判断したりすることが求められます。仲間と共に考え、支え合いながら充実した中学校生活をおくってください。河野小学校の先生方はずっと皆さんを応援していますよ。

皆さんの新しい門出に当たり、はなむけの言葉を贈ります。ボーイズ・ビー・アンビシャス。少年よ大志を抱け。これは明治時代、札幌農学校で北海道開拓の指導者養成のために力を尽くしたアメリカのクラーク博士が教え子たちに残した言葉です。皆さん、チャレンジ精神を忘れず高い志を持って長い人生を歩いていってください。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。六年間の成長に喜びもひとしおのことと推察いたします。至らないことが多々あったかと思いますが、河野小学校へのご理解、ご協力をいただき本当にありがとうございました。これからのお子様の健やかな成長を願っております。六年間のご尽力に心より感謝を申し上げます。

結びに、卒業生の皆さん並びに保護者の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、式辞といたします。

令和五年三月十六日

南越前町立河野小学校長 瀬戸勝



タイムカプセルにふるさとへの思いを封入する



タイムカプセルと児童作品

今年度のふるさと学習のまとめとして、令和版タイムカプセルを制作しました。これは、河野小学校創立時（昭和47年）に制作された昭和版タイムカプセルを引き継ぐものです。

昨年度より、創立時の在校生有志によるタイムカプセル開封式実行委員会が立ち上がり、準備を進めてきましたが、都合により中止となりました。しかし、同実行委員会で現在の在校生によるタイムカプセル制作の取り組みが提案され、実現に向けてふるさと学習を展開してきました。

令和版タイムカプセルにはその成果と20年後のふるさと河野への思いや自分へのメッセージが封印されています。

タイムカプセルは職員室前のガラスケースに保管し、20年後の2043年に開封する予定です。